

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名 衆議院議員総選挙事務		課名	選挙管理委員会事務局	事業No.	59	
		会計	一般会計			
		事業区分	経常	実施区分	再開	
		開始	R3	終了	R3	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画					
	法令・例規等		公職選挙法			
事業目的	対象	衆議院議員総選挙				
	意図	公職選挙法に則った適正な選挙事務の執行により衆議院議員を選出します。				

2 事業内容

3年度取組	取組内容	経費の内容		事業費(千円)							
	1 衆議院の解散による衆議院議員総選挙を執行しました。 (1) 公示日 令和3年10月19日 (2) 選挙期日 令和3年10月31日 (3) 投票所数 65カ所 (4) 期日前投票所 6カ所 市役所本庁舎(10月20日~10月30日)、竜丘公民館・伊賀良公民館・上郷公民館(10月26日~10月29日)、上村自治振興センター・南信濃地域交流センター(10月28日~10月29日)。	投票管理者等報酬		3,552							
	投開票事務従事者手当		15,743								
	選挙事務補助・投票事務従事者会計年度任用職員報酬		3,160								
	ポスター掲示場・投票所借用等謝礼		390								
	投票所入場券・ポスター掲示場設置撤去等選挙業務委託料		7,202								
	消耗品・印刷製本費等		684								
	通信運搬費・広告料・手数料・旅費等		2,866								
	自動車借上料・会場使用料・著作権料等		602								
	選挙事務用機器購入		1,848								
	その他の経費		0								
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	管理執行する選挙の数	件	1	1							
3年度決算(千円)	予算額	41,895	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	36,047	(県) 衆議院議員選挙委託金 35,089千円 (県) 衆議院議員選挙啓発推進委託金 137千円								
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	35,226								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	821										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	4	4	1	3	5,995	3,160	会計年度任用職員人件費
2	1	2	4	4	10	1	35,900	32,887	衆議院議員選挙費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		解散から投開票日まで戦後最短の準備期間での総選挙となりましたが、円滑な投開票事務が行えるよう兼務職員の体制強化等により準備することができました。また、不在者投票用紙のオンライン請求や特定患者の特例郵便投票など制度改正への対応を円滑に行うことができました。							
上記の課題解決のための有効策		いかなる状況下においても円滑な投開票事務が行えるように事前に準備しておく必要があります。老朽化した選挙事務用機器は計画的に更新する必要があります。							
次年度に向けての取り組み		国民審査で使用する読取集計機の更新等、老朽化した選挙事務用機器の計画的な更新を行います。また、着実な選挙執行につなげるために、新型コロナウイルス感染症対策等選挙の時期に応じた選挙事務マニュアルの見直し及び選挙事務従事者への周知徹底を行います。							